

かざはな

布宮慈子
やすこ

真ん前が羽州街道みち沿ひに蕎麦屋、金魚屋、荒物屋あり
午年の守り本尊なるといふ上町勢至堂に六年まもらる

廃業の醤油屋ありて角に見ゆる構へよろしき礎石の大きさ
山形駅西口とふは裏なれば大ホール建てむといま空地消ゆ

南天は難転に通ずと示されて工事現場の壁に息づく

南天が建設現場の壁にありメギ科と説かる　メギとは何ぞ

融雪の歩道をゆけば四辻に夜なき石とふ霊石にあふ

空から降ってくるものは避けらんねと母上いへり格言のごと

トレンドはお墓の話クルマ屋の待ち時間とは明るき矩形

あづさゆみ春の光とおもへども厳冬の果ての夕べ　かざはな